



本修理までの応急処置で困っている人のために・・・

屋根上 応急処置サポート

参加者募集

安全対策あり

事前準備や屋根下での資器材管理などの
サポートボランティア大歓迎！

ご協力いただける方は、人数把握のため、事前にご連絡ください。

詳細は裏面

岸和田市災害ボランティアセンター

電話：080-5784-1653(災害VC専用電話)

FAX：072-431-1500

メール：vc@syakyo.or.jp

台風21号では、多くのお家が屋根の損傷を受け、まだ応急処置すらできていない方もいらっしゃいます。屋根の修理が終わるまでシートは残り続けますが、張り方を工夫することにより、劣化を抑えることができます。

今回は、全国の被災地で安全対策もしっかりしながら高所作業をサポートされているボランティアの皆さんにご協力いただき、長持ちするブルーシートの張り方のコツを実地で学びながら、岸和田で屋根の応急処置でお困りのお家のサポートをしていきたいと考えています。

| | |
|--------------------------|---|
| 日程 | 10月20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日) 11月3日(土・祝)・4日(日)・10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日) |
| 集合時間 | 全日程とも9:00 |
| 集合場所 | 岸和田市立福祉総合センター 旧南側駐車場 ※旧センターの南門(福祉センター南側の理容室の前)から入っていただきます。 |
| 活動時間 | 9:00～15:30 ※天候や依頼件数により活動内容を変更、または中止する場合があります。最新情報は、岸和田市社会福祉協議会facebookページでお知らせいたします。 |
| 服装 持ち物 | 動きやすく作業して汚れても良い服装、作業用ゴム手袋、汗拭きタオル、水分(水筒、ペットボトルなど)、塩分(飴など)、靴(すべりにくく作業しやすい靴)、ヘルメット(あれば)、昼食 ※ヘルメット、手袋は災害ボランティアセンターでも貸し出しできます。 |
| 活動内容 (選んでいただけ ます。) | 「屋根の上に登るのはちょっと・・・」という方も、お手伝いいただけることがたくさんあります。ぜひお力をお貸しください。 ①事前準備 土のう袋に砂を詰めたり、ブルーシートを切ったり、必要な資材を事前に作ります。 ②当日のボランティア活動のバックアップ ボランティア受付や資器材の管理、ボランティアの現地までの送迎などをします。 ③屋根下でのサポート 屋根に登って作業する人に資器材を渡したり、必要なサイズにブルーシートを切ったりといった段取りをする大切な役割です。 ④屋根上での応急処置(ブルーシート張りなど) 安全対策をしながら屋根の上で応急処置作業をします。 |

愛・知・人 代表 赤池 博美さんからのメッセージ



東日本大震災の時、アウトドアの仲間同士でボランティアに行ったのが始まりでした。被災者の生の声を聴き、この人たちの要望に応えたい、寄り添いたいと思いました。熊本地震では、民間ボランティアセンターを立ち上げ、屋根のブルーシート張り、ブロック塀の修理など、行政では対応できないが、ニーズが最も高く数も膨大な活動にチャレンジしました。

私たちには専門的な技術があるわけではありません。しかし、現場で何百軒という家屋の復旧作業を経験する中で、たくさんの知識が増えました。活動を続けるうち、手伝ってくれる人が全国から集まるようになって、さらに被災者の要望に応えられるようになってきました。

被災者に目を向け、自分事に置き換えて考え、参加してくれる人が増えれば、人に優しく、災害に強いまちになれると信じています。

今回のプロジェクトにご協力いただいている方々

災害ボランティア 愛・知・人 / 藤丸 剛さん(泉州在住の個人ボランティア)